

歯原性菌血症を防ぐ 3DSセラピーガイドブック

【監修】花田信弘(鶴見大学歯学部探索歯学講座)

【著】浦口昌秀(東京都開業/鶴見大学歯学部特任教授)・武内博朗(神奈川県開業/鶴見大学歯学部臨床教授)

歯科医療が変わる3DS Therapy Action

口腔細菌をコントロールする3DS(Dental Drug Delivery System)が、全身の健康にも大きく貢献することが明らかになっています。著者等は、3DSに加えて「歯科に特化した保健指導」を行う一連の予防医療体系を「3DSセラピー」と名付け、日々の診療にて実践しています。従来型歯科医療体系からの転換を果たした本セラピーの導入が、国民の健康を守ります。本書をガイドに、予防歯科から予防医療へ、最初の一步を踏み出してください。

B5判・28頁・オールカラー・定価(本体1,300円+税)



CONTENTS

はじめに — 画期的な予防医療技術の登場!

1. 歯原性菌血症とは — 予防歯科から予防医療へ
2. 歯原性菌血症は文明病
3. 歯原性菌血症と血管
4. 歯原性菌血症によるさまざまな疾患
5. う蝕と歯周病による菌血症とその対策
6. 医原性菌血症とその対策
7. 腸管と口腔からの菌血症の違い
8. 3DS開発物語
9. 3DSから3DSセラピーへ
10. 3DSセラピーの導入
11. 歯の健康ステーションの運営
12. 歯の健康ステーション型歯科医療体系
13. インプラントと3DSセラピー
14. 3DSセラピー・ロングコース(鶴見大学3DS除菌外来)
15. 3DSセラピー・ショートコース(歯の健康ステーション型)

【参考資料】

3DSの原理
参考文献
臨床研究/運営支援